

滝沢市立滝沢小学校

校報

滝小の風



【学校教育目標】

かしこい子

心豊かな子

すこやかな子

第25号 令和8年3月17日 文責 阿部 拓也

原爆被爆体験伝承講話…命の大切さへの思いを高めて…

3月2日(月)、5・6年生を対象に「原爆被爆体験伝承講話」を行いました。

当日は、公益財団法人国立広島原爆死没者追悼平和祈念館より被爆体験伝承者の岸田英里さんをお招きしての学びとなりました。今回の講師を務めていただいた岸田さんを滝沢小学校にお招きすることになったのは、本校5年児童が昨年12月に広島の平和記念館を訪れ、岸田さんとの交流の中で全国の学校を訪問して伝承講話を行っているということを知ったことがきっかけでした。広島から講師を招くということは、費用の面からかなりハードルが高いことかと思われましたが、実際に連絡してみると学校訪問にかかる経費はすべて厚生労働省から出されるということで、今回の講話を開催することになりました。

講話では、広島で被爆した当時17歳の女性の体験を中心に、原子爆弾の被害の現状や大切な人の命が奪われたことの悲しさ、被爆の影響を受けた人々の長年にわたる苦しみ等を説明するとともに、街並みを復興させようとする人々の努力についてもスライドを活用して分かりやすく伝えてくれました。そして、「戦争の加害者も被害者もつくってはいけない。戦争を起こさないことや核兵器の廃絶についてまわりの人に伝えてほしい」と訴えました。

子ども達は、今回の講話と現在世界で起きている戦争や紛争、東日本大震災についての学びを関連付けながら、改めて命の大切さへの思いを深める時間となりました。



【被爆体験伝承講話の様子】

令和8年度滝沢市・読谷村交流事業…滝沢小学校から20名派遣!

令和8年度から滝沢市・読谷村交流事業がスタートします。5年計画で全小学校6年生児童が交流を行う計画です。滝沢小学校が最初の交流学校に選ばれました。

滝沢市と読谷村とのつながりは、平成26年に滝沢市になるまでは、滝沢村が人口日本一の村でしたが、市の移行に伴い読谷村が人口日本一の村となったことでした。そのつながりから、今回の交流事業の発足となったようです。

この交流は、夏(7/31~8/3)に滝沢から沖縄に行き、冬(2/12~2/15)に沖縄から迎え、様々な交流活動を行うものです。

先日、5年生に説明会を行い、チラシを配付しました。募集人員は、新6年生男女各10名の計20名です。現時

点での希望者は、男24名女38名計62名です。詳しい実施要項の配付と参加者募集は4月に入ってからとなります。貴重な機会ですので、ふるっての参加を・・・(応募者多数の場合は市で選考決定)



スマホ・ケータイ安全教室…身の回りの危険を回避するのは自分！

3月11日(水)、5・6年を対象とした「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。今回はKDDIの情報モラル講座として、認定講師の方をお招きしての学習となります。

昨年12月のアンケート調査によると、本校5・6年児童における家庭でのスマホやゲーム機等によるインターネットの使用状況は96%を超えています。また、使用状況においてはゲームや動画視聴、写真・動画撮影などが上位を占めていました。使用時間においては、平日1時間未満が25%、2時間未満が32%でしたが、2時間以上が43%もいることに驚きを隠せませんでした。

スマホ・ケータイ安全教室では、ラインでのトラブルやネット依存、オンライン課金トラブル等の事例について、動画をもとに何が悪かったのか、どうすれば良かったのかを考えることで、便利な機器も使い方によっては危険だということを認識することができました。スマホやケータイなどの情報端末の使い方については、もう一度ご家庭で決めたルール等の見直しや確認をすることが大切です。



【スマホ・ケータイ安全教室の様子】

図書ボランティアさんによる読み聞かせ…ニコリタイム！

図書ボランティア「おはなしポケット」のみなさんによる昼休みの読み聞かせが、2月26日(木)と3月3日(火)に開催されました。第1回目は1・3・6年生、第2回目は2・4・5年生を対象に音楽室で電子黒板に絵本を映し、ピアノ伴奏や歌ありの読み聞かせで楽しいひとときになりました。昼休みの20分という短い時間でしたが、読み聞かせが始まった途端に、子ども達は本の世界に引き込まれ、時間いっぱい集中して聞いていました。読み聞かせが終わっても「いかたろうのいかダンス」の踊りとメロディがなぜか頭から離れず・・・また、終了後には、図書ボランティアのみなさんから手作りのしおりをプレゼントされ、子ども達はとても喜んでいました。ありがとうございました。



【いかダンスを披露する様子】



【プレゼントされたしおり】

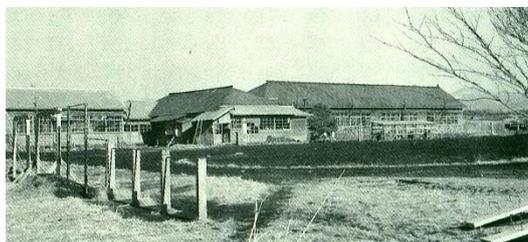
創立150周年記念事業…お祝いの事業を検討しています！

令和8年度は、滝沢小学校創立150周年の年となります。大きな節目の年となりますので、PTA三役会で150周年をお祝いしてのさまざまな事業を検討してきました。

先日には、「創立150周年記念事業第1回実行委員会」を開催し、以下の事業について吟味しています。

- 1 創立150周年記念式典(2月1日：創立記念日)
- 2 創立150周年記念誌の制作(PTA会員各家庭に1冊)
- 3 創立150周年記念品の配付(全児童に配付)
- 4 小学校の学校行事：すべての行事に150周年記念の冠を付けて行う。(例：創立150周年記念大運動会、創立150周年記念学習発表会等…)
- 5 PTAの周年事業：これまで行ってきた環境整備等の事業は継続して行う。その他、児童が楽しめる記念イベントを企画する。(スカイランタン、打ち上げ花火、お祭り、キャンプファイヤー等)
※ このイベントについては、PTAより広くアイデアを募集する計画でいます。
- 6 記念シャツの制作：吸湿・速乾性に優れたシャツ(校章&150アニバーサリーロゴ入り)
※ 小学校の運動着(半袖シャツ)に代替えできるものを検討中。

令和8年度は、学校・児童・家庭・地域の連携を深め、滝沢小学校を誇りに思い、創立150周年を楽しみながらお祝いをする取組にしていきたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いします。



【明治44年頃の校舎：滝沢字土沢字第6地割】